

Title	表紙・目次ほか
Author(s)	
Citation	史林 = THE SHIRIN or the JOURNAL OF HISTORY (1977), 60(1)
Issue Date	1977-01-01
URL	http://hdl.handle.net/2433/238327
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

一九七六年十二月二十五日
発行刷



第60巻 第1号

史学・地理学・考古学

論 説

- 清代における山西商人……………佐 伯 富 (1)
17世紀イングランドにおける沼沢地の開発……………長谷川孝治 (15)
——ベッドフォード低地とその排水——
コイノン —拡大されたボリス理念— ……………合 阪 學 (59)
多鈕鏡の研究……………宇 野 隆 夫 (86)

ノ ー ト

- 薩摩永寿丸漂流民について……………木 崎 良 平 (118)

書 評

- 畑井弘著『守護領国体制の研究』……………三 浦 圭 一 (137)
大久保英子著『明清時代書院の研究』……………森 紀 子 (145)
中村賢二郎著『宗教改革と国家』……………田 中 真 造 (151)
藤岡謙二郎編『日本歴史地理総説』
総論・先原史編, 古代編, 中世編……………秋 山 元 秀 (157)

紹 介

- 谷泰著『牧夫フランチェスコの一日
——イタリア中部山村生活誌——』(田中峰雄)

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

昭和五十一年度科学研究費補助金
(研究成果刊行費)の交付決定について

このたび、昭和五十一年度科学研究費補助金(研究成果刊行費)について、文部省学術国際局から交付決定の通知がまいりました。昭和五十一年四月一日から、昭和五十二年三月三十一日までの史林の出版・刊行に対する補助金です。ここに史林の出版・刊行費の一部として、文部省科学研究費補助金(研究成果刊行費)の交付を受けたことを明記いたします。

日本学術会議第十一期会員選挙ならび
に有権者名簿の登録について

日本学術会議第十一期会員選挙は、昭和五十二年十一月に行われます。

会員を選挙し、会員に選挙されるためには、日本学術会議の有権者名簿に登録されなければなりません。

この選挙について、次のことに留意してください。

◇ 前回(第十期)の選挙の際有権者であった

者については、選挙管理会に保管してある登録用カードにより、資格審査を行います。

この審査で認定された者は、そのまま有権者名簿に登録されますから、あらかじめ登録用カードを提出する必要はありませんが、選挙管理会から登録用カードを提出するよう通知のあった者は、あらかじめ登録用カードを提出してください。

なお、昭和五十一年六月一日に会員選挙規則の一部が改正されました(同日付の官報(号外第四三)参照)が、その改正により、前回の有権者でも、第十期及び第九期の選挙にわたって、選挙管理会が登録用カード記載の住所に投票用紙を発送したが、二回とも到達しなかった者は、昭和五十二年六月三十日までに「有権者異動届」により住所の異動を届け出ないと、有権者名簿に登録されないことになりました。

◇ 前回の選挙の有権者以外の者で、有権者名簿に登録を求めようとする者は、登録用カードを提出してください。

◇ 登録用カードは、いつでも提出することができますが、第十期選挙のための登録用カードの受付は、昭和五十二年三月三十一日まで締め切りますから、その日までに選挙管理会に到着するように提出してください。

◇ 登録用カード用紙は、選挙管理会に請求す

れば無料で送付します。

日本学術会議中央選挙管理会

(〒)一〇六 東京都港区六本木七一二

◇ 今回(第十一期)の選挙期日(投票の締め切り)は、昭和五十二年十一月二十五日です。

◇ 有権者は氏名、住所(住居表示の変更を含む)、勤務機関、勤務地、身分等のいずれかに異動があったときは「有権者異動届」を提出してください。これを怠ると有権者の権利を行使できないことがあります。

◇ 第十期有権者が、現在の所属以外の部又は専門により登録を求めようとする場合は、登録のしなおしをする必要があるから「所属部又は専門変更届」により、登録用カード用紙を請求し、新たに登録を求めるとらなければなりません。

『史林』投稿規定

本誌の投稿規定は次の通りです

◇ 資格 本会員であること

◇ 投稿受付原稿の種類、長さなど

○ 研究論文・研究ノート

四〇〇字詰五〇枚程度

研究論文には四〇〇字以内の「要約」と、「英文要約」を添付のこと(研究

ノートには両方とも不用)

註は原則として各章末に入れること。

○学会動向・批判と反省

四〇〇字詰三〇枚以内

○書評 四〇〇字詰二〇枚以内

○紹介 四〇〇字詰三枚程度

◇送先 史林編集委員会

〒六〇六 京都市左京区吉田本町

京都大学文学部内

バックナンバーのお知らせ

『史林』のバックナンバー在庫は次の通りです。お申込は必ず前金にて、郵送の場合送料(各冊四〇円)を添えて下さい。

三三巻一号

三四巻一・二号・四号

三八巻二号・四号

三九巻二号・三号・六号

四一巻四号

四三巻二号・四号・六号

四四巻一号・六号

四六巻一号・四号・五号

四七巻一号・六号

四九巻三号・六号

四〇巻六号

四二巻五号・六号

四五巻二号

四五巻二号

四八巻三号・六号

五〇巻一号・四号・六号

五一巻一号・二号・四号・六号

五二巻一号・六号 五三巻一号・六号

五四巻一号・六号 五五巻一号・六号

五六巻一号・六号 五七巻一号・六号

五八巻一号・六号 五九巻一号・二号

頒価は五六巻六号までは五〇〇円、五七巻一

号・五八巻六号は六〇〇円、五九巻一

号以降は七五〇円です。

なお、より多くの学兄が史学研究会に入

会され、本誌を定期購読されるようお勧め

致します。会費は年四、〇八〇円です。

編集後記

京大構内の樹丈の高いメタセコイアも枝払いが終り、一段と冬ごもりの景観を呈してしましたが、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。「師走」のさなか、十二月の諸行事や賀状書きにと御多忙のことかと御推察由し上げます。

扱って、『史林』六〇巻一号が出来上がりました。『史林』も「還暦」を迎えることになりました。編集諸氏は還暦記念の「史林総目次」作成やその他、それぞれ案としてお持ちのようです。具体的な話は年を越してから煮つまるかと思いますが、会員の皆様にも御協力をいただく

ことになるかと存じます。その節は宜敷くお願い申し上げます。

先に触れましたが、例年交付を受けております科学研究費補助金(研究成果刊行費)が五十一年度も交付される事が決定しました。これからは『史林』の順調な刊行を行うべく編集一同努力する所存です。

さらに、日本学術会議第十一期会員選挙ならびに有権者名簿の登録につきましても掲載しましたが、登録用カードの提出メ切が昭和五十二年三月末日になっております。有資格者の皆様には、再度御確認下さいませよう、蛇足ながら付記致します。

この『史林』第六〇巻一号が、お手元に届きますのは正月になるかと思いますが、会員の皆様には良き年を迎えられますようお祈り申し上げます。(一九七六・十二・十八 久武)

一九七六年十一月二日印刷 定価七五〇円
一九七七年一月一日発行

史 林 (第六〇巻第一号)

発行人

史 学 研 究 会

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部

理事長 佐 藤 長

印刷所

京都市下京区七条御所ノ内中町五〇
中村印刷株式会社

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LX No. 1

JAN. 1977

CONTENTS

Articles :

- The *Shan hsi* 山西 Merchants in the *Ch'ing* 清 Dynasty..... T. Saeki (1)
The Reclamation of the Fens in the Seventeenth-Century England..... K. Hasegawa (15)
The *KOINON*..... S. Aisaka (59)
A Study on the *Tachûkyo* 多鉦鏡T. Uno (86)

Note :

- A Note on the Castaways of *Eijumaru*
永寿丸 of *Satzuma* 薩摩.....R. Kizaki (118)

Book Reviews :

- H. Hatai, *The Study on the Shugo-Ryogoku* 守護領国
SystemsK. Miura (137)
H. Ohkubo, *The Study of the Academies in the
Ming and Ch'ing Dynasties*.....N. Mori (145)
K. Nakamura, *The Reformation and the States*.....S. Tanaka (151)
K. Fujioka ed., *The General Study of Historical
Geography in Japan*.....M. Akiyama (157)

Miscellaneous :

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan